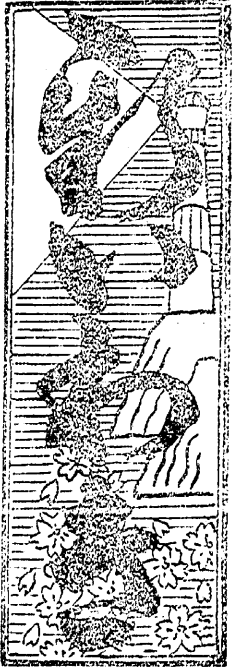


刊夕日二十月五



休日 日曜 日  
一ヶ月 廿五銭  
郵税十五銭 一角二銭  
廣告料 一行四〇銭  
場所指定廿五銭増  
發行所 福島縣平町大町五  
新いわき新聞社

### 数字が物語る 地方會社の現勢

#### 平稅務署四月現在調査 郡内會社納額人員表

數字に現はれた右郡經濟界の不振状態は、平稅務署四月一日現在調査による第一種(會社)所得稅納額人員統計が出来上つた、それによると郡下に於ける現在會社数は合計二〇、合資五八、株式三一、計一〇九で前年度に比し二一の増加となつてゐるが之は個人營業の持続困難と借入金返済に苦しむ債權者から個人財産の處分を恐れる結果、財産保全の目的で同族會社を作るためと見られる、その結果は數に於て増加してゐるが所得稅額は反對に前年の二九〇、八一圓から四、一一六圓を減じ二八六、七六五圓に、稅額も隨つて一八、五六二圓から一三、八九八圓に四、六六四圓を減少してゐる、その結果は所得稅納額人員に左の如き變化を見せてゐる

納額	前年	本年
五千圓以上	一	〇
二千圓全	二	一
千圓全	一	一
五百圓全	五	四
二百圓全	二	二
百圓全	四	六
五十圓全	一四	一四
三十圓全	一一	二二
二十圓全	四	七

### 平町の膨張計畫

#### 昨日合併委員會 十五日關係村當局と協議會

#### 大體の方針をきめたので

平町が内郷、好間、平窪、神谷、飯野五ヶ村に於ける隣接の合併の分劃合併を企圖し委員を擧げて其實現に奔走中であつて昨十一日午後二時町役場内に右委員會を開いた出席者は井上、鈴木(光)吉田(寅)千葉、武田(柳下)、石山兩氏欠席、武田の五氏で協議するところあつたが合併に對する理事者側の意向は單に市制施行の準備でなく小學校の通學及び

### やめて市となる

#### 平町の面積と人口

#### 最近役場を調べました

み市制實現の第一歩を踏み出さんとする平町が最近調査に係る同町の現勢は

面積三三五町〇一〇四歩(二、七方里) 廣ぼう東西廿五町、南北十九町、戸數四八〇八、人口二七、七四〇人で道路延長は國道二三丁三〇間、縣道一里一二町町道一五里〇四町三八で平町を中心として頻りに往來する車馬數は平町管内のみで自動車一六八(内乗用一〇二、貨物六六)オートバイ二〇、人力車三〇、自動車六二、荷車一、八九〇、馬車五二八、牛車一といふ夥しい數に上つてゐる

### 今月末に竣工

#### 平町水道工事

總工費二十六萬四千五百五十圓、四万人給水目標の平町水道擴張工事は急上完成に近づき目下は八幡小路浄水池の配水計量器取付けを済すのみとなり同配水池より大工町に至る新鐵管埋設工事を了つたので吉日午前十時から同鐵管の通水試験を行ふこととなつた

### 山崎氏祝賀宴

#### 軍人勲章下賜五十周年記念に

軍人勲章下賜五十周年記念に當り長き遠より天杯と陸軍大臣より銀杯を下賜された郡聯合會分會長山崎清三氏のために伏見町長等發起となり十四日午後三時から住吉屋本店で祝宴を開くととなつた

### 海上簡閱點平のため

#### 巡洋艦木曾來航

平、植田、浪江、原町四ヶ所管内八十名の七年度海軍兵隊上簡閱點は七月四日から三日間平町署會議室で執行官横須賀鎮守府花田武少佐により執行されるが同じく海上點點は七月二十二日一等巡洋艦木曾艦上に於て執行されるので同艦は二十一日小名濱沖に回航することとなつた、執行官

### 自殺の處あり

#### 英から夫の搜索願

奈良縣南宮城郡大正村大字橋

原二、〇一八山口又次郎(五)は六日前十時半頃、無家人自殺のおそれあるとて妻ヨウから十二日平署へ保護方を願ひ出て來た

### 大阪にて

#### 警中修學旅行から

謹啓 九日早朝平町を出發東京市を見物して今日大阪に着きました、今日は大阪城四天王寺を見て今日は大阪で過します、東京を見た眼で大阪を見物しまして

### 神谷地内國道に

#### 時ならぬ黄金の雨

内郷村宮浦井自動車部運轉手荒川福松(五)が十一日午後五時頃、貨切自動車運轉して浪江町よりの歸途、神谷村中神谷地内國道を疾走中前方より荷車に肥桶を運載して來た草野村下神谷農本房吉(四)を避けんとしたが及ばず正面衝突をなし荷車は大破、自動車も小破し坂本は跳ね飛ばされて傍の溝に落ちたが幸ひ微傷も負はなかつたが肥桶の中にあつた臭いものが全部打ち撒かれて了つたため前記兩名は黄金佛となり附近一帯に時ならぬ黄金の雨を降らした

### 敵中列車橫斷

#### 勇壯なる

江尻吉の通信

一前略一三月上旬東支鐵道東部線の海林に下車、七里都と謂はる、軍古塔に駐屯の行軍を續け數百年前の首領後數回の軍賊討伐を續行中不運にも當隊の山砲破損の爲三月三日小官單身軍古塔(軍古)を出發、敵中を列車にて横斷、ハルビンに到り加修の上三月二十日軍古

### 労働者に福音

#### 縣下第二次災害

復舊工事近く着手 平土木監督所管内、災害復舊河川改修工事第二回入札は十一日午前十一時から平監督所で入札、左の如く決定したので近日中着工するので地元のアレ労働者は大喜びである

矢張り市街は東京の方が立派です、御引受け致しました旅行通信は生徒に書かせ様としましたが疲れてゐて中々書きません、悪しからず御許しの程を 谷澤生

### 伏見町長けふ

#### 上京

伏見町長は平町國道鋪裝實現のため十一日夜上京の豫定であつたが都合により十二日夜の準備で都選出代議士と共に上京する

### 敵中列車橫斷

#### 勇壯なる

江尻吉の通信

一前略一三月上旬東支鐵道東部線の海林に下車、七里都と謂はる、軍古塔に駐屯の行軍を續け數百年前の首領後數回の軍賊討伐を續行中不運にも當隊の山砲破損の爲三月三日小官單身軍古塔(軍古)を出發、敵中を列車にて横斷、ハルビンに到り加修の上三月二十日軍古

塔に歸着仕り候ひし處、旅團は同賓、方正方面の反吉林軍討伐の命を受けし爲二十二日急進出動二十三日海林發隊にて哈府、海林の間、鳥吉密河に下車仕り爾後二日間同所にて戰陣準備に忙せられ居りしも内地師團展覽會に出品すべき記念兵器整備を命ぜられ候爲戰陣を目前に控へて戦線を去るは剣取る身として誠に忍びざるもの有之候ひしも命令一度出で、は返すに由なく二十八日ハルビンへ、廿九日ハルビン出發旅順に出張仕候、旅順に在る三日にして再び哈府に歸着、直ちに戰陣に追及すべき所矣信子の戰陣を終了し聯隊は己に哈府に向つて引上中との事小官の無念御推察被下可候、折しも除隊兵初年兵の交替期に際致し候爲席の温る暇もなく四月五日再度交替兵關係兵器整備のため旅順に出張、爾後殘務整理に従事致し居候、然るに本隊は遼陽に駐屯特期の姿勢にて有之候處、吉長、吉敦沿線の匪賊又々出沒し同線の橋梁を燒却すること實に三ヶ所に及び候爲四月二十九日出動翌三十日吉林に到着大部を二道河子迄出動せしめ鐵道警備中に候、小官も直に追送兵器を率領して旅順出發五月二日無事吉林に到着追送兵器を交付し漸く任務を完了し只今吉林に駐屯中に御座候

吉林にて五月五日 歩兵第〇〇聯隊附陸軍砲兵一等砲工長 江尻 進

# 農業方

## 本田 採苗並田土壌 改善植に就て

肥料、本田施肥量は左の成分量を標準として施用すれば先づ安全である、加里は常態には肥効少ない關係上控へ目にしてよろしい

▲會津地方窒素二貫五百目  
燐酸五百目乃至一貫目、加里五百目乃至一貫目▲猪苗代地方窒素一貫五百目、燐酸一貫目乃至一貫五百目、加里五百目▲中通地方窒素二貫目乃至二貫五百目、燐酸一貫目乃至一貫五百目、加里五百目乃至一貫目、濱通地方窒素一貫五百目乃至二貫目、燐酸一貫目乃至一貫五百目、加里五百目乃至一貫目

一貫目(但以上は燐酸燐肥三〇〇貫を施用したる以外の成分量である)

勿論以上は普通の耕土に於ける場合である

尙ほ紫電英を施用する場合、は種後二週間にすぎ込み生草百貫に對し肥骨石灰三乃至四貫目の割合にて撒布すればよろしい(紫電英の施用量は反當四乃至五百貫目)

採苗 採苗に對する注意は大體次の様である

一、苗代は採苗前夜より深水として苗採りの際根の洗じやうに便ならしむること

二、苗を採る場合によく苗が濕潤し易いものであるから注意して採ることは勿論播種の際、如何に注意したつもりでも混種の危険があり、亦播種後水により流混することは往々にしてある

から短冊の周囲一、二寸位は棄て、混りのない安全な處の苗を用ゐることは本田移植後の混種の除去等の努力を節約し得るのみならず、強正な生産品を得るに必要なことである

## 恐怖時代の

### 動脈硬化症 豫防及治療新薬

#### アイヨール錠

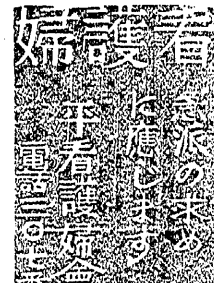
試用 二圓  
中 六圓  
大 廿圓

定價

發賣以來 白熱的に 歡迎せらる

特約店 山野邊藥局

平町五丁目



内科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

高久病院

平町四丁目、電話五二三番

院長 醫學士 高久忠

高橋時計店

價大廉之

質大高之

精大細之

美大觀之

平町四丁目

アゲア

幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本薬のみ

肺病、肋膜炎、肺炎、カタル等

定價(一圓、四圓、六圓)

特約店 山野邊藥局

平町五丁目

お醬油は ヤマフル

醬油 味噌 味噌

たひら 正宗 總節食料品

山崎合名會社

電話(本島) 二七〇番

電話(本島) 二七〇番

山崎與三郎

代理店 山崎與三郎

入院應需

明雲堂眼科醫院

平町前(電話六六九番)

自炊の便あり

工藤鑄造所

銅像 梵鐘 金燈籠 銅碑

祖先の偉業を後裔に傳へ而して之が高風を敬慕し其の風貌を模倣するは即ち人情至然の發露にして世に人世無二の美德なり其の美德を後世に傳へんと欲せば之を寫眞に、肖像待たざるべからず然れども寫眞肖像は其の一面の描寫にして尙しくも完全なる風貌を記念せんには形像を描くべからざるなり形像には亦彫塑、木彫、銅像の別あれども彫塑は共に腐蝕汚損の憂あり遺の保存に堪へず勢ひ永久汚損の憂なき銅像を採るを最も賢明なる策とす

福島縣平町五丁目

油問屋 關内商店

支店 郡山市 電話長八二三

支店 茨城縣 電話長平七三

支店 關本縣 電話長平七三

支店 油槽所 出張所

支店 平町四丁目 郵便局前

高橋時計店

貴金屬 時計及眼鏡類

懐中電燈

キミガヨ電氣

ランテ特約店

平町四丁目

地方代理店 山野邊藥局

特約店を募集す

平町五丁目

元詰 G.H.N. イン

葡萄酒 香味 甘

インポート ボール

Y 110

御婦人の方には少し水を加へて召し上るご風味一そう豊潤です

西村屋藥舖 (電話二)

是非一度試してみたい

印刷物は 彩麗な

ポイントにて 良く安く早く

一般の御注文に應じます

平町大町

新しいわき印刷部

超

胃腸を美しくする

消化 胃腸 健胃 食慾 増進

平町五丁目